

# 釧路南ロータリークラブ会報

第8回 例会報告 2012.8.31 通算 1456回

・点 鐘 森江会長

こんにちは! 連日暑い日が続いております。上着なしでの会長挨拶お許しください。

・ロ - タリ - ソング

「手に手つないで」



ソングリーダー 菅井 紀之会員

昨日、仕事の関係で帯広に行ってまいりましたが、帯広の日中、なんと 35 度でした。

釧路が暑い、暑いといっても地方から比べるととても過ごしやすく、釧路市民で良かったなあつくづく感じております。

新年度に入り、今日で丁度二か月が経過致しました。先月こそは公式訪問や表敬訪問で大変な月でしたが、最近ようやく会長職も慣れた感じがして非常にリラックスしながら過ごさせていただいておるところでございます。

先週土曜日の早朝より、かねてからお話をしておりました、全道親善中学公式野球大会の開会式に市内クラブの会長様達と参加させていただきました。

釧路クラブの伊貝会長の挨拶にはじまり、選手達との写真撮影や始球式という貴重な体験もさせてもらい楽しいひと時を過ごしてまいりました。

その夜、プリンスホテルにおいて第二回目の会長幹事会がありまして、他の会長幹事さん達と親睦を充分深めてまいりました。会長でなければ出来ない体験等ができ、勉強にもなりますし、人脈もでき、本当に会長職を引き受けて良かったと思っている今日この頃であります。

本日のプログラムは会員増強フォーラムという事になっております。今年度の私の一番の目標でもあります。全会員が一丸となって南クラブを盛り上げて行くよう頑張りましょう。

後程、会員増強のプロフェッショナルでもある菅井増強委員長がキッチリ良いお話をして頂けると思います。菅井委員長宜しくお願い致します。

・入 会 記 念 祝

山本 美穂会員 H19. 8. 31 (5年目)



・会 長 挨 拶



## ・幹事報告



- \* 第7、8分区の各RCより、9月のプログラム及び会報を拝受しております。
- \* 9月30日の野遊会例会の件につき、臨時理事会を開催致します。

## ・委員会報告

### 親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金  
山本 美穂会員 入会記念祝として

## ・高橋会員 母の葬儀のお礼のことば



## ・本日のプログラム

### 「 会員増強フォーラム 」

担当 会員増強委員会

#### ◆菅井会員増強委員長



今年度の森江会長方針は会員増強一本で進むということで、今月2名の新会員を迎え、まだまだこれからも増えるものと思っております。しかし、年齢、体調等の自然現象はどうする事もできず、減少人数分がすぐに増員となりません。会員増強は永遠に続く問題であり、ほとんどのクラブも苦勞している問題だと思います。私は今年度の増強計画として、ただやみくもに増員は考えていない旨の活動計画の内容にしました。それは今まで何年も増員をするという同じ目標を立てながら、なかなか思うように増員できないという現実があったからです。今年度は森江会長がたくさんのお入会者をご紹介することなので、ひとまず安心してはいますが、次年度以降はまた同じ問題に必ずぶつかると思います。ですから、森江会長が頑張ってくれる今年度中に今一度、南ロータリークラブとしての活動内容、目標等を見直し、小さな問題点も洗い出す良い機会ではないかと考えます。今年度の桜田ガバナーのRI戦略計画、3つの優先項目の推進の中の3番に、公共イメージと認知度の向上とあります。これからはいかに多くの方々にロータリーの活動内容や理念・考え方などを広められるかにかかっていると思います。実際、今でもロータリークラブ自体知らない人、名前は聞いた事はあるが何なのかわからない等認知度に関

しては寂しい限りです。

また、知ってはいるが、あまり良いイメージはもっていないなど。何が原因でイメージが良くないのか解りませんが、そういう人もいます。会員増強を進める為には今現在より、老若男女問わず、もっともっとより多くの方々にロータリークラブの存在をまず知ってもらう事が重要になると思います。そして、広める方法としてどういう手段があり、より効果的な方法は何かを考える必要があります。また、これからの入会者は多分若手の方々が中心になると思います。若ければ二十代もいるでしょう。そして三十代、四十代も多くなるでしょう。クラブを活発に安定的に永く存続させていく為には若い方々の入会は必要不可欠です。そこで考えなければいけないのは、今の若い世代が何に興味を持ち、憧れ、ステイタスを感じ、使命感を持つのか?ということです。

ロータリーではないあるクラブは、若い方々が沢山いて、活気があり続々と入会者がきて、退会者よりも入会者の方が多いというクラブもあるそうです。以前はロータリークラブというと活動内容はよく解らないけど、お金持ちの方々しか入会出来ないというイメージもあったそうです。実際、紹介者の紹介のもと、経営者であり一つのクラブに一業種一人しか入会できず、入りたくてもなかなか入れなかったと聞きます。それは凄いいステイタス性に満ち溢れ、入会したい人にとってはまさに憧れのクラブだったと思います。しかし、時代が流れ、会員減少に悩むということは、どこか今の時代にそぐわない、これからの時代を背負う若い世代に魅力を感じてもらえなくなっているのではないかと思います。確かに、他の団体とは違い、ロータリーには長い歴史があり、世界的にも有名で立派な団体であることは間違いありません。では、なぜ会員減少という現象になるのか?そこが問題点だと思います。

私たちの年代の時代は、ディスコが全盛期で、ハウ

スマヌカンと呼ばれるブランド洋服店の店員に憧れ、デザイナーズ・キャラクターブランド、俗にDCブランドと呼ばれる洋服を着て、財布のカード入れにはずらりと何十枚ものクレジットカードが並んでいるのが格好良く、一種のステイタスでした。クレジット会社もある程度の収入がないと作れないゴールドカードを収入が満たないのに作ってくれたりして。それがまた仲間や友人から注目され自慢げにしていた時代でした。

流行りのブランドの洋服を着て、財布には何十枚ものカードを入れて、いい車に乗る事がプライドでありステイタスでした。今考えれば借金の元になるクレジットカードを沢山持って、支払いに苦労するような車に乗っていい気になっていたのですから、おかしな時代でした。マスコミ等に踊らされた感は強いですが、ほとんどの人がそういう事に憧れを持っていました。格好のよい服を着て、いい車に乗りたいたいという気持ちは、私の父親世代もあったみたいですから、諸先輩の時代と共通する考え方や部分はあると思います。では、今の若い世代はどうでしょう?コンピューターが急速に普及し、インターネット、携帯電話、メールが急成長しました。世界中の情報が瞬時に知ることができ、買い物も家に居ながら何でも買える。便利にはなりましたが、反面、引きこもりやネット依存症、メールでしか話せない等、人とのコミュニケーションがとれない人が増えています。ある自動車販売の人が言っていましたが、今の若い世代は車にほとんど興味がない。いい車にも興味はないし、乗れば車は何でもいいという考えが多いらしいです。自分の収入や保険、税金の事を考えている人もいるのですが、興味が薄れている事は確かなようです。今はネット、携帯電話にほとんどのお金を使う人が多いみたいです。今、流行っているオンラインゲーム、ネットゲームも最初は無料ですが、自分のキャラクターを強くして、先に進む為にはお金でいろいろなアイテムを買わなけ

